

2022年5月19日

受益者のみなさま

東京海上アセットマネジメント株式会社

「東京海上・宇宙関連株式ファンド（為替ヘッジなし/為替ヘッジあり）」
運用委託先の移管予定について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社の投資信託に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

「東京海上・宇宙関連株式ファンド（為替ヘッジなし/為替ヘッジあり）」（以下、当ファンドといいます）において、宇宙関連企業の株式等の運用を委託している「アリアンツ・グローバル・インベスターズ U.S. LLC」（以下、アリアンツ GI といいます）より、運用チームが、ヴォヤ・インベストメント・マネジメント（以下、ヴォヤ IM といいます）に移管される予定である旨の報告がありましたのでご連絡致します。

なお、当資料作成時点では、今回の移管に伴い当ファンドの運用体制が変更されることはなく、当ファンドの運用は今後も継続する予定である旨、アリアンツ GI より報告を受けております。

当社といたしましては、移管完了前までにヴォヤ IM について十分に調査を行い、運用委託先として適しているかを判断して参ります。当ファンドの運用体制等に変更が生じることとなる場合は、当社ホームページ等でお知らせいたします。

本件の趣旨についてご理解賜りますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

敬具

尚、現在までのところアリアンツ GI より、当社が得ている情報は次の通りです。

■アリアンツ GI の運用チーム移管の背景

アリアンツ GI が米国の機関投資家向けに運用していた私募ファンド“ストラクチャード・アルファ”において、米国の証券取引委員会（SEC）および司法省の調査の結果、顧客への不正確、不適切な情報提供等が行われていた事が明らかとなりました。

これにより、アリアンツ GI は米国における公募投信の運用に関する欠格要件に該当することとなりました。また、アリアンツ GI は米国における適切なローカル・パートナーの模索に関し協議を重ね、米国ビジネスの主要部分を構成する運用チームとその運用資産をヴォヤ IM に移管することで基本合意に至りました。

今回の合意を受け、当ファンドの運用委託先も今後変更になる予定です。

なお、今回不正を行ったアリアンツ GI の運用グループ（ストラクチャード・プロダクト・グループ）は主に米国の機関投資家向けの運用を行っており、当ファンドには関係していません。

■今後の運用体制について

今回の合意に伴い、運用チームはヴォヤ IM に移管されますが、当資料作成時点においては、運用体制および、米カリフォルニア州サンフランシスコの運用拠点に変更はない予定です。

■ヴォヤ IM について

ヴォヤ IM は、米国ニューヨークに拠点を置くヴォヤ・フィナンシャルの資産運用部門です。ヴォヤ IM は 2022 年 3 月末時点で、約 2,540 億米ドル（約 33 兆円*）の運用資産を有しています。

（1 米ドル=129.16 円、2022 年 5 月 18 日時点。出所：ブルームバーグ）

以上